

新潟食料農業大学大学院について

建学の精神

「自由、多様、創造」

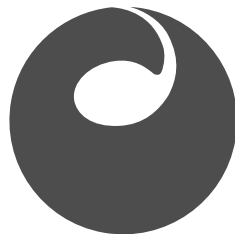
自己規律に裏打ちされた「自由（Liberty）」のもと、
他者の考え方や行動を尊重する「多様性（Diversity）」と、
常に好奇心をもって取り組む「創造力（Creativity）」を育む。

目 的

生命、環境、社会に関する科学を基盤とした食と農に係る学術の理論及び応用を研究教授し
その深奥を究めるとともに、高度の専門性が求められる職業を担うための
深い学識及び卓越した能力を培うことをもって、地域と国際社会の発展に貢献する。

食料産業学研究科食料産業学専攻の目的

農林水産業・加工流通業・関連産業を包含する「食料産業」に関する精深な学識を身につけ、
高度の研究能力と専門性をもって課題を解決し新しい時代の産業を創出することにより、
地域及び国際社会の食料産業の発展に寄与できる高度専門的人材を育成する。



■シンボルマーク

本学のスローガンである「食の可農性を追求する。」の『可農性』を種（Potential seed）として描き、グローバルをイメージした人參色の円に白い種を配することで、グローバルな視点で人材、事業、農業・食料関連品などを生み出すことを表現しています。